

| 番号 | 質問等の内容 | 質問等に対する回答 | 備考 |
|----|---|--|----|
| 1 | 空調設備について 飼育室(テント内)の空調条件について、設定温度(上限・下限)、温度精度(±何℃)、換気条件(必要換気回数等) | テント内の空調温度は年間を通して20-25℃で設定しています。外気温は5-35℃です。 | |
| 2 | 電気設備について 照度(ルクス)の指定、必要電力量または容量、分電盤の新設要否、コンセント設置の有無および数量 | 照明設備については2026/3/10付けで公告した「国立研究開発法人水産研究・教育機構南伊豆庁舎ふ化棟機械設備改修その他工事」の工事範囲となるため、本工事の対象ではありません。 なお、照明器具を取り付ける2種金属線び(レースウェイ)はテントの鉄骨に直接取り付けられるため、照明器具と2種金属線びを支持できる強度を確保すること。 | |
| 3 | 工事中電気・水道について 「利用不可(有料)」との記載について、現場設備の使用可否、使用可能な場合の費用負担方法(実費精算・定額等) | 水道を利用する場合は仮設水道を設置し、メーターを取り付けて水量を毎月確認します。使用した水道料金を工事終了後精算します。 電気は自家発電機をご用意ください。ふ化棟横に設置可能です。 | |
| 4 | 休憩所について 工事期間中に利用可能な休憩スペースの有無 | 南伊豆当社の事務室等を使用することはできません。南伊豆庁舎駐車場の横に仮設事務所を設置することができます。 | |
| 5 | 車両・重機の侵入について 高所作業車等の侵入可否および侵入可能範囲(建物近傍までの侵入可否等) | ふ化棟入り口はW2980H2700となっています。また、定格荷重1.3tのフォークリフト(トヨタ ジェネオ)が侵入可能です。なお、ふ化棟内部の排水溝は樹脂製のグレーチングが設置されているため、機械搬入時はコンパネ等を使用して下さい。ふ化棟前の道路の道幅は約4mです。コンクリートミキサー車の侵入が可能です。 | |
| 6 | テント仕様(色)について テント色はメーカー標準色とありますが、透明(クリア)シートの設定は可能か。特に指定が無い場合、白色想定が良いか。 | テント外膜は室内を暗所とするため遮光仕様とします。親魚棟に設置しているテントではターポリンの黒色を採用しています。遮熱性については空調機を使用して室温を20-25℃に調温できる性能であれば問題ありません。 | |
| 7 | コンセント設備について 飼育室内に設置するコンセントについて、必要数量、電話圧(100V/200V)の指定、設置位置(テント内/外)、防水仕様の要否 | 電気設備については2026/3/10付けで公告した「国立研究開発法人水産研究・教育機構南伊豆庁舎ふ化棟機械設備改修その他工事」の工事範囲となるため、本工事の対象ではありません。 | |
| 8 | 分電盤について 分電盤の新設の要否、新設が必要な場所の設置位置、電源引込元(既存分電盤からの分岐等) | 電気設備については2026/3/10付けで公告した「国立研究開発法人水産研究・教育機構南伊豆庁舎ふ化棟機械設備改修その他工事」の工事範囲となるため、本工事の対象ではありません。 | |
| 9 | 消防設備、届出について テント内に火災報知器等の設置が必要か。 | テント内の火災報知器は工事完了後設置するため本工事での設置は不要です。 | |
| 10 | 主任技術者の常駐が必要か。 | 主任技術者の常駐は不要です。常駐しない場合は打ち合わせや確認事項の問い合わせに対応できるよう、連絡体制を構築してください。 | |
| 11 | コンクリート側溝の新設は必要か | 側溝は別工事で施行しているため本工事での施行は不要です。 | |
| 12 | アンカーボルトについて 後施工アンカー2-M12は打設されているのか。 | アンカーは基礎に打設されていません。本工事で主柱、間柱の位置を確定してから打設してください。 | |

※質問内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質問を掲載しておりません。

★ 上記の内容を具備していれば、書式は任意に作成して構いません。

★ 掲載にあたっては、PDFにして掲載して下さい。